

自治協ニュース

第0510号
発行者
八本松住民
自治協議会
R06.01.20

自治協飛躍の年に

土久岡会長 年頭あいさつ



土久岡 自治協会長

新年、明けましておめでとうございます。

本年は、辰の年を迎え、これまで新型コロナウイルスの時代に向けて準備し、努力されてきた成果が一気に機運を高め、花開く年と考えております。更に、辰年の勢いを増して、それぞれが尽力されることこそが大きな成果を生み、飛躍の年となることを願っています。

さて、当自治協も発足から12年目を迎え、組織の拡充、改革、事業密度の向上を構築する初年度として、執行部一丸となって挑戦し

てまいりたいと考えております。年初から発生した能登半島地震による被災者に、心からお見舞い申し上げます。また、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたします。私たちは他人事ではなく、自然災害に対する備えを含め、住民の皆様の安全と安心をモットーに今後も強力に取り組んでまいります。

また、本市も今年で市制50周年を迎えます。この節目の年を「自治協飛躍の年」と位置づけ、地域の皆様との健康と安心安全を祈念し、幸多き年となりますようお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

八本松住民自治協議会
会長 土久岡 章治

八本松中央 中 どんどを囲み住民のつながり ~どんど開催~



燃え上がるどんど



完成したどんど

八本松中央自治会（会長 常光 聡）は新年恒例のどんどを行った。

どんどには無病息災を祈念した書初めや今年の干支「龍」の文字が書かれた三疊分の大きな凧などが飾られた。

来場した地域住民へウッドハウス提供



燃やされたとんどで餅を焼き、無病息災を願う

自治協ニュース R0509号掲載記事「地域安全マップ作成」の実施場所に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

（正）八本松南集会所
（誤）八本松集会所

子ども料理教室 青少年育成部会 防災ケーキ作り



完成させた「防災ケーキ」を試食する子どもたち

八本松住民自治協議会 青少年育成部会(部会長 中森 幸恵)は12月22日(金)、八本松小学校にて「子ども料理教室」を開催。平日の夕方にも関わらず、35名が参加した。

今回のメニューは「防災ケーキ」と題し、中森部会長は「災害食材を刻み、材料袋に入れ、湯煎で完成させることが出来、災害時にも調理可能な調理方法でフルーツの入ったケーキ作りを楽しんだ。

沸騰する鍋に食材を入れ、袋内の様子を確認していた。完成させたケーキは

その場で試食された。中森部会長は「災害の時など簡単に作れるメニューなのでお家でも作ってみて下さい」と挨拶をした。



材料を袋に入れ湯煎するだけで完成する



12月23日 青少年育成部会

福祉部会 あいさつ・声掛け・見守り運動

八本松住民自治協議会 福祉部会(部会長 山崎 誠一)は12月18日(月)から八本松中学校にて「あいさつ運動」を行った。

この運動に参加した中学校生徒や、自治協メンバー、地域住民が参加した。通学する小中学生、通勤する住民の皆さんに元気な声で「おはようございます」、

「いってらっしゃい」の挨拶をすると、小学校へ通学する児童や、登校した中学生からも元気な挨拶が返ってきた。

この挨拶運動は一週間続けられた。1月22日(月)小学校校舎内でも休憩時間を利用し、実施される予定。



通学する子ども達にあいさつする皆さん

歳末夜警活動

青少年育成部会
八本松みなみ区防災会
八本松中央自治会

12月30日(土)地域内の年末特別警戒夜間パトロールを実施。

青パト車両に取り付けられているスピーカーで住民に戸締り、火の始末などの安全を呼びかけた。

12月は各地区で見守り活動実施。八本松住民自治協議会 青少年育成部会(部会長 中森 幸恵)は12月23日(土)地域センター起点に校区内の巡視見廻り。青パト車両4台も巡視に加わり、校区内の安全を確認、異常がなかったことを確認。

八本松みなみ区自主防災会(会長 横井 國興)も

に分かれた17名の参加者は「戸締り用心」、「火の用心」と拍子木を鳴らしながら安全を呼びかけ、防犯灯の必要な箇所、夜間交通面で危険な場所など無いかも見廻りの中で確認した。

八本松中央自治会でも12月23日(土)、夜警が行われ、青パト車両4台、拍子木を2名で打ち鳴らし、



12月30日 八本松みなみ区自主防災会